

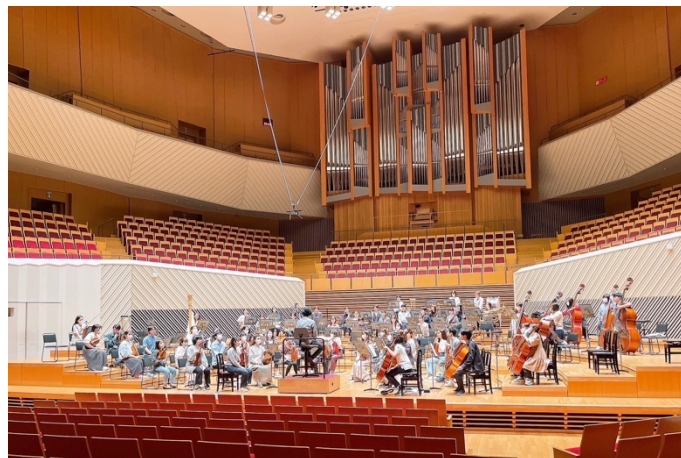
日本での交換留学

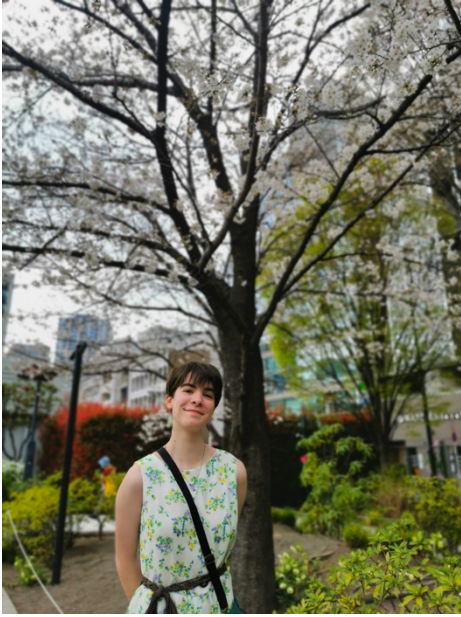
パリ・シテ大学
ジュリー・ブルネー

今年、お茶の水女子大学に交換留学していました。この大学での経験について話そうと思います。

まずは授業について話します。お茶大には留学生向けの授業がいろいろあります。日本語と日本情報クラスのレベルは初級から上級までありますが、英語のコースがあまりありませんから、初心者なら、難しいかもしれません。今学期は日本語能力試験 N2 の準備をしていたので、主に中上級の授業を履修しました。しかし、シラバスをよく見て、授業を選んだ方がいいと思います。また、最初の週のコースに参加して、良いアイデアを得ることをお勧めします。さらに、日本人向けの授業も履修できますが、難しくなる可能性があることに注意しなければなりません。

他の留学生だけと授業を受けますから、日本人学生と話す機会が少ないです。日本人の友達を作りたいなら、大学が提供する様々なアクティビティに参加することをお勧めします。日本に来たばかりで大きい変化だったので、前学期はあまりあまり活動には参加していませんでしたが、今学期はたくさんのことをして、たくさんの人に出会えました。まずはお茶の水管弦楽団に入部しました。毎週練習して、5月に演奏会をしました。本当に楽しかったです。また、フランス語カフェやお茶タンデムなどのさまざまな活動に参加して、お茶大でフランス語を学んでいる学生たちと出会えるようになりました。フランス語カフェは毎週金曜日の昼休みに集まって、フランス語や日本語でフランスについて語り合ったり、ゲームをしたり、映画を見たりするカフェです。お茶タンデムはフランス語（または他の外国語）を学ぶ学生とペアを組み、毎週会って一緒に日本語とフランス語を勉強するシステムです。たくさんアクティビティをしましたから、少し忙しかったですが、楽しかったです。





最後にキャンパスについて話します。お茶大のキャンパスは広くないですから、私は本当に雰囲気が好きです。春には桜や紫陽花など、たくさんの花を見ることができます。お茶大の生活のメリットは寮だと思います。音羽館はとても新しく、大学の中にある寮です。部屋は綺麗ですし、各階にはコンセプトルームという室もあります。それはキッチン、シアタールーム、フィットネスルームなどが含まれています。一人暮らしは初めてでしたので、少し緊張しましたが、友達の隣に住んでいることはとてもいいと思います。また、寮はキャンパス内にあるため、毎日公共交通機関を利用する必要もありません。

残念ながら、私の交換留学は終わりに近づいています。この間、私を手伝ってくださったすべての方々に感謝したいと思います。